

2011年8月24日
東日本旅客鉄道(株)仙台支社

観光人材育成のための産学連携の実施について

昨今、観光が国の「新成長戦略」の柱の一つにも掲げられるなど、裾野が広く内需への影響も大きい観光産業が注目されている一方で、地域の観光振興を担う人材の育成が急務となっています。

JR東日本では、地域の観光に理解と関心をもつ人材の育成や大学との連携強化を目指し、長期インターンシップの受入を含む観光人材育成のための産学連携を、2011年度より東北大学において実施致します。

実施概要

- 1) 実施箇所 国立大学法人東北大学経済学部
- 2) 実施期間 2011年8月から3年間
- 3) 連携先及び
研究内容 東北大学経済学部 林山教授ゼミ
「環境経済学」

4) 連携概要

当該ゼミに対し、数ヶ月にわたるインターンシップの受け入れ、その後の調査研究支援を行うなど、将来、観光産業に理解と関心を持つ人材を育成するべく、長期間に渡って全面的に支援します。

これにより、大学としては、実務に即した調査研究を行うことができるとともに、当社としても、観光分野において大学との連携を強化することができます。また、学生の就業意識を高めることにより、観光産業界にとっても、実務的な知識と経験を備えた有為な人材を育成することにつながると期待されます。